

2018年8月6日
イオン株式会社

「平成30年7月豪雨」について（8/6現在） イオンはグループを挙げて被災された方々を支援してまいります

このたびの「平成30年7月豪雨」におきまして、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

イオンのグループ各社では、被災された方々が一日も早く平常の生活に戻れることを願い、過去の震災復興支援等の経験も踏まえ、下記のとおり支援活動を行ってまいりました。これまでに各自治体との包括提携協定のもと、被災地の要請内容に応じて水、おにぎり等の生活必需品合計860,146個を34自治体にお届けしています。この度、東京都の要請を受け、倉敷市と愛媛県に液体ミルクを初めて提供しました。

また、イオンは42社（団体を含む）219名の従業員が全国各地から被災地域でボランティア活動を行うとともに、全国のグループ店舗・事業所併せて約7,500カ所で緊急支援募金を実施しています。

今後もイオンは一日も早く被災地の方々が日常の生活を取り戻すことができるよう支援活動に努めてまいります。

記

■イオングループによる主な支援活動の一例

1. 包括提携協定に基づく生活必需品調達支援

イオングループ各社は、各自治体との包括提携協定に基づき、生活必需品合計860,146個を34自治体にお届けしています。

2. 従業員のボランティア活動

被災された地域の日も早い復旧を願い、各地より集まった従業員が、地方自治体の要請を受け被災地域でボランティア活動を開始しました。7月12日（木）からイオングループ42社（団体を含む）、延べ219名の従業員が物資仕分け、被災住居の土砂片づけ等を行なっています。

3. 緊急支援金の寄付について

公益財団法人イオンワンパーセントクラブは、被災された方々への緊急支援金として、広島県・岡山県・愛媛県に対し、それぞれ1,000万円、計3,000万円を寄付しました。

4. 緊急支援募金を実施

全国のグループ店舗・事業所約7,500カ所で緊急支援募金を実施しています。

5. マックスバリュ西日本(株)の店頭出張販売

(7月14日よりマックスバリュ本郷店敷地内にて)

広島県三原市にあるマックスバリュ本郷店は、7月6日に発生した豪雨により店舗が高さ約3mまで冠水しました。地域のお客さまに少しでもお買物のご不便をお掛けしないため、敷地内にて店頭出張販売をさせていただきます。

リリース：<http://www.maxvalu.co.jp/shared/pdf/news/18071302.pdf>

6. (株)山陽マルナカ店舗の営業開始

豪雨の影響で営業を見合わせていた2店舗が下記のように販売を開始します。

(1) 矢掛店の店内仮営業開始 (岡山県小田郡矢掛町西川面468-1)

8月6日(月)～

(2) 真備店のテント設営と移動販売車による店頭販売開始

(岡山県倉敷市真備町川辺1922)

7月20日(金)～8月20日(月)

2店舗とも、食料品・衣料品・日用品などを販売します。

7. 総合金融事業による支援

(1) 住宅資金に関する災害復旧支援制度「商品名:住宅ローン(災害復興支援制度)」
のお取り扱い

(2) イオン銀行によるお客さまの預金・ローン等のお取扱いについて

- ・キャッシュカード、お届け印、本人確認書類等を紛失された場合でも、別途ご本人さまであることを確認のうえ、預金の払戻しの受付をいたします。
- ・定期預金等に関してもご相談を承ります。

本件の詳細：<http://www.aeonfinancial.co.jp/corp/news/data/news180711.pdf>

以上

イオンの被災地への支援情報 (ホームページ)

トップページ：<http://www.aeon.info/>

重要なお知らせ：<http://www.aeon.info/news/important/>